

第四十日目

師 範：イギリスで始まった市民革命。その最初になるのがクロムウェルが起こした清教徒革命でした。清教徒はピューリタンともよばれました。国王の権力と議会との対立が続くなかで、市民は共和政を求めるようになりました。



1649年 清教徒革命がおこる。

この年を覚えましょう。

コン太：では



「清教徒で王より喜むよ**クロムウェル」**

16を「とむ」と読みました。「よ」は4、「ク」は9です。

「広くよ**く知られる清教徒革命」**

16を「ひろく」と読み、「よく」は49ですね。

ペン太：では



「ピューリタン初め無欲**のクロムウェル」**

1を「はじめ」と読み、649を「むよく」と読みました。

師 範：ペン太君は、クロムウェルが革命に成功した4年後に、議会を解散して、自分の権力を求めて独裁者になったことを言っています。

清教徒革命というのは、1642年から始まり、国王を処刑して、共和政の国が成立しました。つまり革命が成功した年が1649年なのです。